

平成23(2011)年

広報 **8** 月号
No.460



のだ

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

ちよー気持ちイイ!

主な内容

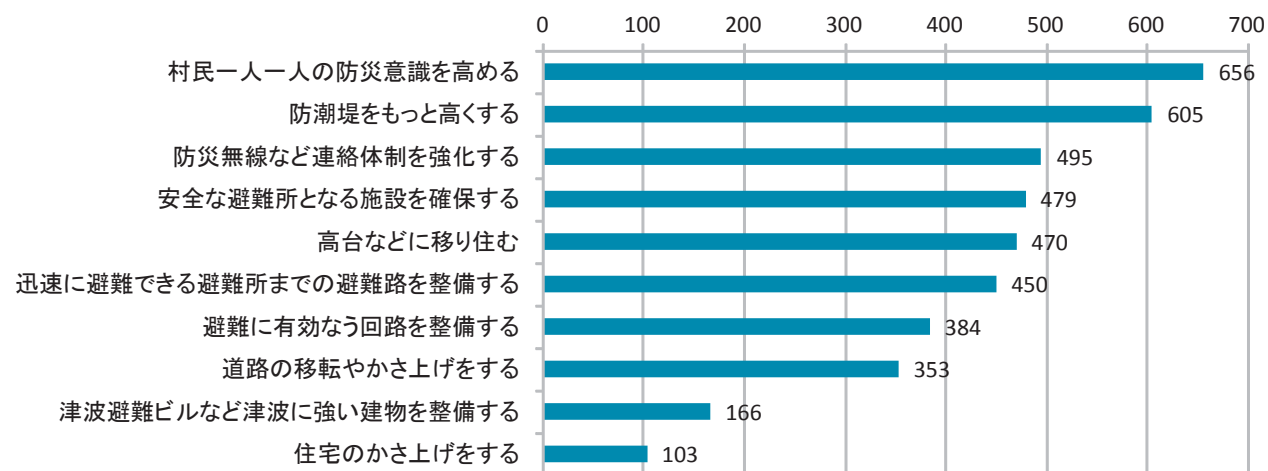
復興に関する村民アンケート、中高生アンケート、復興計画策定委員会など	2~5
村議員選挙結果、知事・県議会議員選挙	6~7
むらの話題	8~10
1歳になったよ、のだんちゅ、旬菜市場	11
生涯学習コーナー	12~13
お知らせ情報ステーション、一歩ずつ前へ	14~16

にしのみや遊び場つくろう会が開催した野田小ブレイパークは、「自分の責任で自由に遊ぶ」禁止事項の無い遊び場。

大人に見守られながら、子どもたちは自由にイキイキと遊んでいました。

質問 7

今後のむらづくりについて、お聞きます。
「安全・安心なむらづくり」を推進するために、重要だと思うことは何ですか？（複数回答）



中学生・高校生へのアンケートの結果

実施時期：平成23年6月21日～6月30日
調査対象：中学生・高校生（※ 高校生の調査対象者は野田中学校卒業生）、有効回収率：97.4%（301人回答）

質問 1

震災発生時に避難しましたか？

No.	選 択 肢	回答数	比率（％）
1	避難した	210	69.8
2	避難しない	91	30.2

質問 2

将来、どんな村になればいいと思いますか？
（自由回答、トップ3回答）

ポジティブな意見が多くありました

No.	選 択 肢	回答数	比率（％）
1	以前と同じような村に	30	14.0
2	笑顔あふれる、元気、活気のある村	26	12.1
3	前より明るく活気のある村	18	8.4

質問 3

村に望むことは何ですか？（自由回答、トップ3回答）

高校生は復興を、中学生はイベントを望む人が多かったです

No.	選 択 肢	回答数	比率（％）
1	村の復興を早く	46	14.0
2	イベント・祭りの実施	33	10.1
3	防潮堤の復旧を望む	28	8.5

「津波復興計画の策定」に向けての村民アンケート 中学生・高校生へのアンケート

被災世帯の約45%が高台移転を希望

村では、この度の東日本大震災の大津波からの復興計画を策定するにあたり、住民の皆さんの意向などを把握することを目的にアンケート調査を実施しました。その結果の概要をお知らせします。

今回のアンケート調査で、皆さんから頂きました貴重なご意見は、今後の復興計画を策定するうえで、参考とさせていただきます。

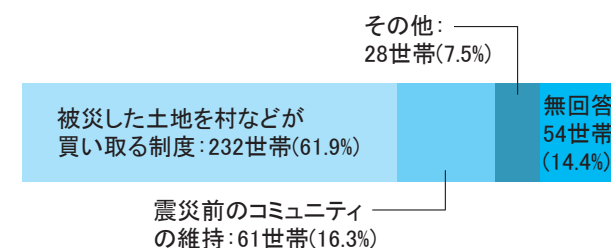
アンケート調査にご協力をいただき、ありがとうございました。

村民アンケート調査結果

実施時期：平成23年6月17日～6月24日
調査対象：村内居住の全世帯
有効回収率：73.4%（1,171世帯回答）

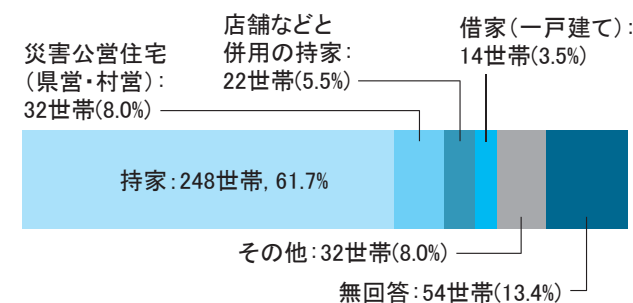
質問 4

高台などに移転する場合、最も重要な条件はどれですか？
（被災世帯のみ回答）



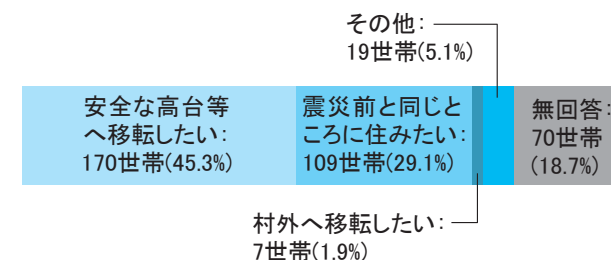
質問 5

どのような種類の住宅に住みたいですか？
（被災世帯のみ回答）



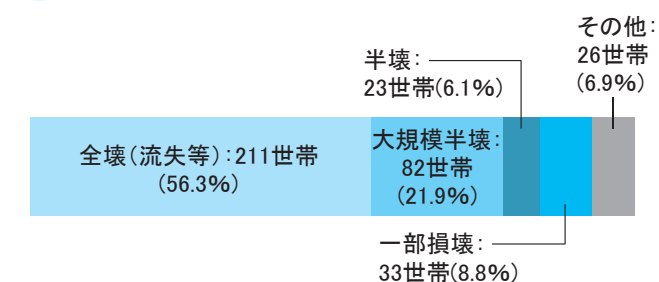
質問 6

今のお気持ちではどれを希望しますか？
（被災世帯のみ回答）



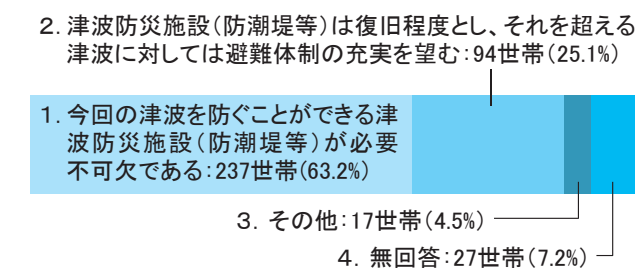
質問 1

お住まいの被害状況について、お聞きます。
（被災世帯のみの集計）



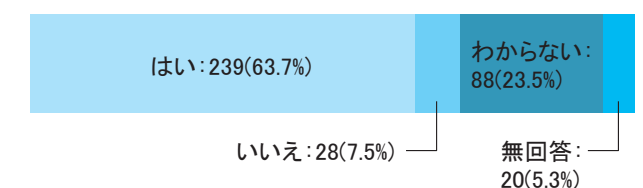
質問 2

将来の津波対策について、どのような備えを望みますか？
（被災世帯のみ回答）



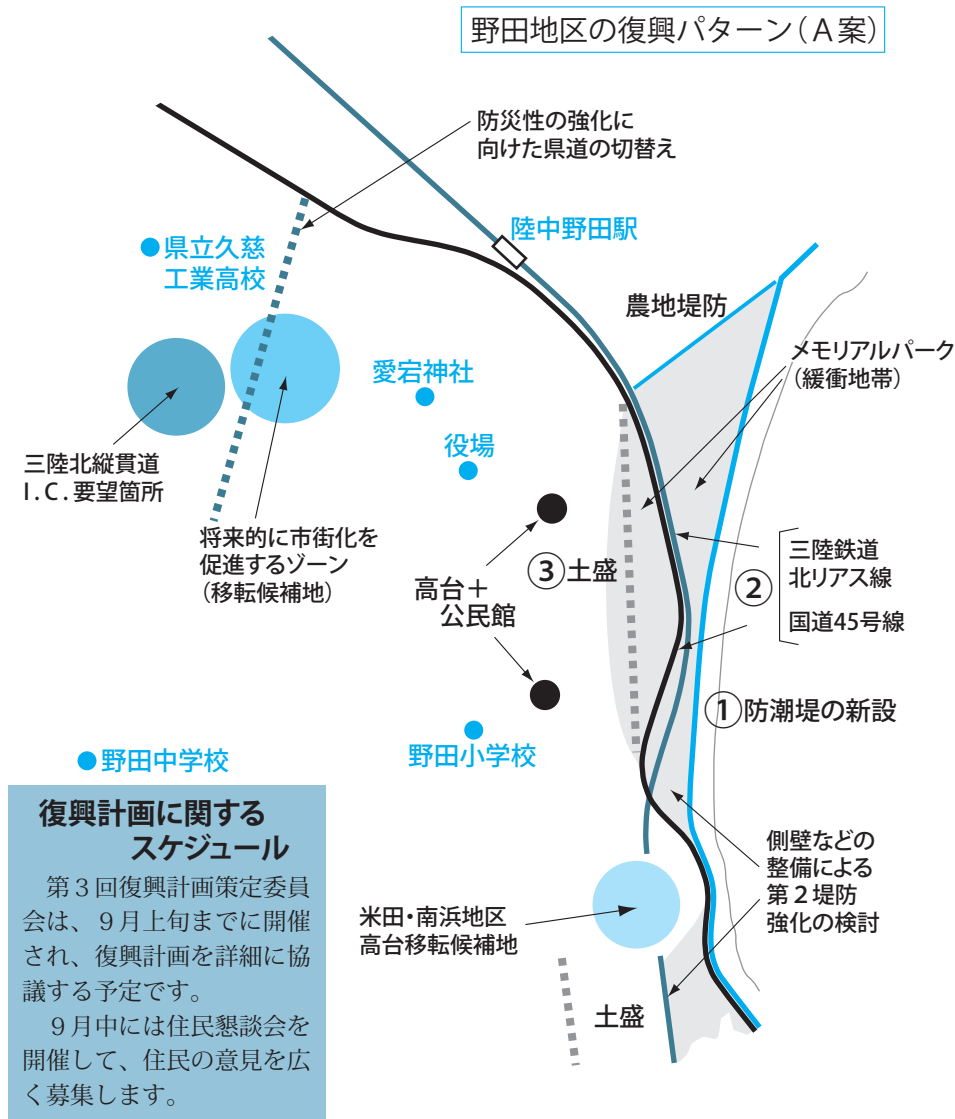
質問 3

津波防災施設が完成した後も大津波に対して避難が重要です。子や孫の世代まで避難行動が継続されると思いますか？
（被災世帯のみ回答）



野田地区の復興パターン

3重の堤防で減災へ 堤防間には 緩衝地帯を設定



復興計画に関するスケジュール

第3回復興計画策定委員会は、9月上旬までに開催され、復興計画を詳細に協議する予定です。

9月中には住民懇談会を開催して、住民の意見を広く募集します。

第2回となった野田村東日本大震災津波復興計画策定委員会(堺茂樹委員長、委員25人)は7月28日にJA新いわて野田支所の会議室で開催されました。

委員会では村の復興計画にかかる村民アンケートや中高生アンケートの集計結果が報告されたほか、復興計画の概要などが熱心に協議されました。

概要では、住宅被害の大きかった野田地区の復興パターンが3種類提案されました。

津波から第1線の防潮堤のみで街を守ることは現実的に不可能であることから、第2線となる三陸鉄道・国道のほかに、津波の威力の抑制と避難時間の確保を図るために、第3線となる堤防の役割をもった土盛を築くことによる多重防災型の街づくりを考えたもので、協議の結果A案とC案が選択されました。

A案とC案は、現在検討されている第1線の防潮堤の高さにより、第3線の位置が異なります。

どちらの案も尊い人命と



あいさつをする堺茂樹委員長(岩手大学工学部長)

貴重な財産を守り、将来に渡って災害に強い街づくりを進めるものです。

これに伴い、今後非住居エリアも設定されることになっており、住宅の高台移転の計画予定地点や災害時の交通アクセスを確保する三陸北縦貫道のインターチェンジの要望箇所も提示されました。

同委員会に出席した小谷地勝委員(43・港)は「堤防の高さや高台移転に関する土地購入費用など、未確定な部分が多く、議論がなかなか進まないが、県や国に対して、村はこうやりたい」というメッセージを発信することが大切だと思ふ」と話しました。

たくさんの支援に感謝

村民を元気づけるために、村内外から寄せられた支援やイベントを紹介します

感動の涙あふれる

県立不来方高校 復興支援コンサート



全国合唱コンクールなどでの入賞経験を持つ県立不来方高校音楽部の復興支援コンサートは、1日に総合センターで開催されました。わらべ歌や、テレビなどでなじみの歌が披露されたほか、門前小路の阿部一葉さんによるソプラノ独唱が行われました。

観客と手をつないで歌った童謡「ふるさと」では、感動のあまり、涙があふれる人がたくさんいました。



復興支援スナッフ



ニューヨーク在住のアーティスト中川直人さんが村民約130人の似顔絵を描いてくれました!



久慈市出身の柔道世界選手権金メダリスト柏崎克彦さんの呼びかけで茨城県立玉造工高から、応急仮設住宅用の縁台が寄付されました。



花を見て元気になってもらおうと、野田小3年生が大切に育てた「人権の花」を泉沢応急仮設住宅の皆さんに寄付をしました。

遊ぶ力は無限大!

野田小プレーパーク



「にのみや遊び場つくる会」は、7月31日と8月1日に、野田小学校で野田小プレーパークを開催しました。子供たちはシャボン玉遊びや木工作り遊びなどを、大人に見守られながら、自由に思う存分楽しんだほか、涼しげな流しうめんで、おなかをいっぱいにしていました。

県知事・県議会議員選挙 投票日9月11日 7:00～18:00

(告示日＝県知事 8月25日、県議会議員 9月2日)

これからの4年間の県政を担う人を選ぶ大切な選挙です。棄権することなく、貴重な1票を投じましょう。
また、投票日に都合の悪い人は、期日前投票などを利用しましょう。

■9月11日に投票できる人

- 平成3年9月12日以前に生まれた人
- 平成23年5月24日までに村に住民登録をし、引き続き住んでいる人

■5月25日以降の県内転入者

5月25日以降、県内から転入してきた人は、次のいずれかの方法で投票することになります。

- ① 投票日に、前に住んでいた市町村の投票所に出向いて投票
- ② 投票日の前日までに、前に住んでいた市町村に出向いて期日前投票
- ③ 前住所地の選挙管理委員会に投票用紙の請求をして不在者投票

※①～③までは、野田村役場の住民福祉課で発行する「引き続き同一県の区域内に住所を有する旨の証明書」が必要です。

■投票日前の県内転出者

投票日前に、県内の他の市町村に転出する人は、次のいずれかの方法で投票することになります。

- ① 投票日に、野田村に住んでいた時の投票所に来て投票
- ② 投票日の前日までに野田村の選挙管理委員会に来て期日前投票
- ③ 野田村の選挙管理委員会に投票用紙の請求をし、転出先の選挙管理委員会で不在者投票

※①～③までは、転出先市町村の住民登録課で発行する「引き続き同一県の区域内に住所を有する旨の証明書」が必要です。

■県外への転出・転入の場合

県外への転出や県外からの転入、県内で2回以上異動した人は投票できません。

■投票の方法

知事選挙は、あらかじめ投票用紙に候補者の氏名が記入してありますので、自分が投票したい候補者の上の欄に、「○」を書いて投票。県議会議員選挙は、候補者の氏名を、1人だけ、はっきり書いて投票して下さい。

※県知事選挙の投票は期日前投票および不在者投票の場合、氏名を書く方法となります。

■期日前投票 仕事などで投票日に投票所に行けない人は期日前投票ができます。

日程	県知事選挙	8月26日(金)～9月10日(土)	時間	8:30～20:00
	県議会議員選挙	9月3日(土)～9月10日(土)	場所	村選挙管理委員会(役場1階)

■不在者投票

出稼ぎなどのために直接投票所に行けない人は、野田村の選挙管理委員会に投票用紙を請求し、滞在先の市町村の選挙管理委員会で投票ができます。また、入院中の人、老人ホームなどに入所している人は、「不在者投票ができる病院等」であれば、病院(施設)長に投票用紙を請求して投票することができます。ほとんどの病院などが指定されていますので確認してみましょう。

■投票所 村議会議員選挙と、同じ投票所になりますので入場券でご確認の上で、投票してください。

■問い合わせ 村選挙管理委員会 ☎ 78・2111

村議会議員選挙 新人1人含む12人が当選

震災により延期されていた村議会議員選挙は7日に投票が行われ、即日開票の結果、新しい議員が決まりました。

新議員の皆さんはこれからの4年間、私たちの代表として、村政を担うことになります。

開票結果(得票順)

	得票数	候補者氏名	年齢	職業	党派別
当	369	古 舘 幹 男	63	農業	無元
当	278	山 田 陽 子	52	無職	無現
当	273	岩 岡 吉比古	62	会社役員	無現
当	253	宇 部 武 典	69	無職	共現
当	246	広 内 和 之	59	農業	無現
当	225	中 川 正 勝	58	会社役員	無元
当	218	二 又 正 人	64	無職	無現
当	199	田 中 義 一	59	会社役員	無現
当	198	八 幡 文 耕	62	農業	無現
当	197	藤 森 俊 勝	61	会社役員	無現
当	186	内野澤 進	64	農業	無現
当	181	米 田 徳一郎	63	農業	無新
	174	小野寺 忠 孝	63	農業	無現
	158	関 本 満	59	無職	無新
	12	小谷地 正 平	62	無職	無新

※ 年齢は8月7日現在、党派別の「無」は無所属、「共」は日本共産党、「現」は現職、「元」は元職、「新」は新人

※ 投票総数 3,193票 (うち有効投票総数 3,167票 無効投票総数 26票)

投票所別投票者数

投票所名	選挙当日の有権者数(人)	投票者数(人)			投票率(%)
		男	女	計	
横合中央公民館	179	71	94	165	92.18
米田地区集落センター	262	102	122	224	85.50
泉沢公民館	779	291	344	635	81.51
野田村総合センター	1,293	473	581	1,054	81.52
新山公民館	516	174	236	410	79.46
玉川地区活性化センター	286	109	138	247	86.36
下明内地区構造改善センター	380	137	159	296	77.89
国民宿舎えぼし荘	106	46	47	93	87.74
根井地区構造改善センター	84	36	33	69	82.14
全 体	3,885	1,439	1,754	3,193	82.19

百 崎廣フサさん 百歳祝 歳おめでとうございます

特別養護老人ホームことぶき荘に入所する崎廣フサさんは、7月20日に100歳の誕生日を迎えられました。

同月21日には家族に囲まれながら、小田村長から、村長直筆の色紙や野田焼のつぼを贈呈されました。

崎廣さんは明治44年の生まれで、5男3女の子どもをもうけています。

これからも長生きしてくださいね。



家族らに100歳を祝福される
崎廣さん(中央)

万 式又文雄さん 野田村消防団団長再任 全の防災誓う

野田村消防団団長の辞令交付式が2日に役場応接室で行われ、式又文雄さん(62・上明内)が消防団団長に再任しました。

式又団長は、平成20年から同消防団の団長に任命され、3月に発生した東日本大震災では、行方不明者の捜索や災害復旧車両の交通整理などの陣頭指揮をとり、野田村の復旧に努めました。

式又団長は「いつ来るか分からない災害に、迅速な対応ができるよう、万全の防災態勢づくりをしたい」と、これからの4年間の抱負を話しました。



小田村長から辞令書を授与される
式又団長(右)

村 山形勝義さん 瑞宝単光章を受章 民の生命財産を守るため尽力

山形勝義さん(69・米田)がこのたび瑞宝単光章を授与され、7月30日に開かれた祝賀会では、多くの消防団員らが受章を祝福しました。

山形さんは昭和42年から平成18年まで消防団員として活躍され、それ以降は消防団顧問として実に42年間、村民の生命財産を守るために献身的な努力を重ねてきました。

受章した山形さんは「皆さまのおかげで受章できました。これからも微力ながら消防活動に協力していきたいです」と、話していました。



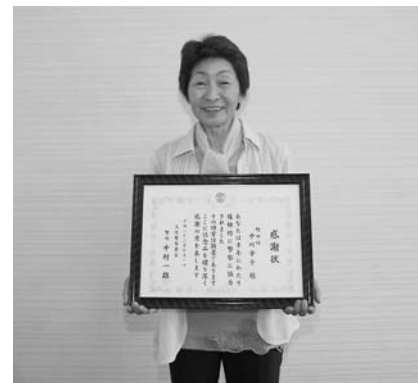
小田村長から叙勲を手渡される
山形さん(中央)

地 中川幸子さんに警察協力者感謝状 域の交通安全活動に感謝

このほど、前田小路の中川幸子さん(56)が、多年にわたって警察活動に積極的に協力したとして、中村一雄久慈警察署長から警察協力者感謝状が手渡されました。

中川さんは平成12年から村の交通安全母の会会長を務められ、平成22年からは久慈地区の交通安全母の会連合会長として、積極的に地域の交通安全意識の啓もうに尽力しています。

中川さんは「これまでの活動が認められたことを励みとして、これからも活動を頑張っていきたいです」と話しました。



感謝状を手にした中川さん

野田中学校柔道部



野田中柔道部の団体戦メンバー(カッコ内は学年、県大会個人戦成績)
写真左から岡山秀人(1年)、小野魁斗(3年、55kg級2位)、
中野修源(3年、73kg級3位)、中野経清(3年、66kg級3位)、
辻鼻拓哉(3年、81kg級ベスト8)、仲村瞬輝(1年)

野田中柔道部が個人団体で多数入賞！
団体と3個人は東北大会に出場！

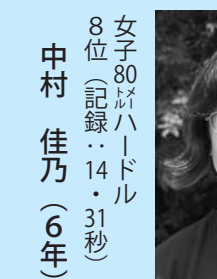
各種県大会で
入賞者が
続々！

7月から8月にかけて行われた小・中学生の県大会結果をお知らせします

全国小学校陸上競技 交流大会岩手県大会



男子ソフトボール投げ
7位(記録…62・49秒)
中村 廉(6年)



女子80mハードル
8位(記録…14・31秒)
中村 佳乃(6年)

野田小学校合奏団



全日本吹奏楽コンクール第49回岩手県大会
野田小・中がダブル銀賞受賞！

野田中学校吹奏楽部



お詫びと訂正

広報のだ7月号10頁、野田小学校校長の氏名は「高橋啓司」の間違いでした。
また、同号11頁、米田健太郎さんの高総体の結果は「個人100kg級2位」でした。
お詫びして訂正いたします。関係者にはご迷惑をお掛けしました。

村納税貯蓄組合長会議および村納税貯蓄組合連合会総会が7月25日、国民宿舎えぼし荘で行われ、多年にわたる納税思想の高揚に寄与した功績が評価され、小田村長が2組合、大沢吉雄連合会長が2組合に表彰状を贈呈しました。
受賞組合は次のとおりです。

【村長表彰】	港	納税貯蓄組合(外館政春組合長)
	愛宕町第2	納税貯蓄組合(中野幸子組合長)
【連合会長表彰】	門前小路	納税貯蓄組合(大沢良則組合長)
	下安家	納税貯蓄組合(中村和美組合長)



の NODAN CHU
だんちゅ
野田人

1歳になったよ

まなちゃん
(北区)
大沢英二さん・早苗さん 二女
お姉ちゃんより
三輪車かしてあげるから
一緒にさんぽしようね。



さやちゃん
(前田小路)
中野俊男さん・安子さん 三女
父より
はやく大きくなって
腰をもんでくれ～。



みりあちゃん
(下泉沢)
久慈健一さん・美津紀さん 長女
みりあより
パパ、ママ、じいじ、ばあば、
だいちゅき♡

金子 泰徳さん

22歳・玉川

復興イベントの開催に全力!!

お仕事は
現在は8月の27・28日に行
われる村の復興イベントの事
務局をしています。
無事にイベントをやりとげ
られるか心配です。
仕事で頑張っていることは
とにかく頼まれた仕事をな
るべく早く済ませるように頑
張っています。
今、目標としているものは
「就職」です!

最近ハマっていることは
友人の家に行くこと、こっそ
りトイレをピカピカにしてツツ
コミが来るのを待っています。
なかなか気がついてもらえ
ませんが・・・
悩み事は
くしゃみをする、なぜか
必ずしゃっくりが出ることです。
自分の性格は
おおざっぱだと思いますが、
人見知りもします。
理想の異性のタイプは
年上で、優しい彼女を募集
中です!

たんけんクイズ

問題 観光物産館あぶる店内に入り、3つの文字を探し並べ替えてください。
その言葉は?

ハガキにクイズの答え、住所、地区名、氏名、年齢、電話番号を記入し、
〒028-8201 野田村大字野田20-14

野田村役場総務課 広報のだ係まで。(9月7日締め切り)
※イラストなど自由にお書きください。

新商品

山ぶどうサイダー
2本セットが
5人に当たる!



ナスとトマトの和え物

●材 料● (2人分)
ナス 1本
トマト 1/2個
湯通しワカメ 20g
(乾燥ワカメの場合2g)
a { ポン酢 小さじ1強
砂糖 小さじ2/3
ごま油 小さじ1/2

冷やすとさらに
おいしい!

【作り方】
①ナスは1cm幅の半月切りにし、
ゆでる。
②トマトは1cm角、ワカメは2
cm幅に切る。
③aを合わせて、ナス・トマト・
ワカメと和える。

◎1人当たりの栄養価
エネルギー 29kcal
食物繊維 1.4g
食塩 0.3g

のだ
菜
市
場



入居者といっしょに風船玉遊びをする
外浦さん(左)と小野寺さん(右)



大沢園芸で花の手入れをする
澤口帆南さん

仕事って大変!

実際に仕事をする体験や働く大人たちの姿を通して
勤労の意味や進路について学習するために、野田中学
校(三船俊光校長、生徒132人)の2年生46人は、7月
20日に村内外の事業所で職場体験学習を行いました。

特別養護老人ホームことぶき荘では、外浦捺希さん
と小野寺葉月さんが、入居者の車イスを押したり、食
事の手伝いやいっしょに風船玉遊びのレクリエーショ
ンを体験しました。

外浦さんは「食事の手伝いが大変でした。相手の
ペースを見て、思いやりを持って接しないとうまくい
かないことが分かりました」と話しました。



道の駅あぶるのソフトハウス
でソフトクリームの販売を手伝
う中村隼斗さん

建設現場を体験!

野田小学校の4年生は、7月19日に同校校庭で
建設業ふれあい事業を行いました。

この体験事業は建設業を身近に知ってもらおう
と、岩手県建設業協会久慈支部青年部会の主催で
行われ、高所作業車やバックホウ、ロードローラー
などの重機を実際に操作してふれあいしました。



こんなに器用に重機を操るなんてすごい!

田んぼの生き物とのふれあい

野田小学校(高橋啓司校長、児童197人)の4年
生36人は、7月6日に同校近くの水田で田んぼ体
験学習を行いました。

児童らは5月に田植えをした田んぼに裸足で入
り、昔ながらの草取り器や手で直接雑草をとって
田んぼの手入れをしたほか、田んぼに住む生き物
を捕まえて、水槽に入れて観察をしました。



田んぼにはたくさんの生き物がいるんだね!

野田村の皆さん ありがとう！

英語指導助手
ロビンソン・ジョージア

My two years in Noda have gone very fast. I can't believe the time has come for me to say goodbye. This December I will be having a baby boy. So I will be returning to New Zealand with my husband.

I have so many happy memories of Noda, such as carrying the shrine in summer festival, playing taiko, visiting Tomayama and speaking English with the children of Noda.

I would like to say thank you to everyone in Noda for welcoming me into your village. My dream is that one day I can return with my family.

I will never forget my time in Noda and all the happy memories I have.

I have enjoyed my time here and I am proud to call Noda my second home!

Thank you to everyone for all that you have done for me.

See you again one day!

この2年間はとても早く過ぎ去ってしまい、お別れを言う時が来たことが信じられません。12月には赤ちゃんが生まれる予定で、夫とニュージーランドにもどります。

野田では楽しいたくさんの思い出ができました。夏祭りでみこしを担いだこと、太鼓をたたいたこと、苔屋を訪れたこと、野田の子供たちと英語で話したこと。

わたしを歓迎してくれたみなさんにとても感謝しています。いつか家族で戻ってくるのがわたしの夢です。

野田での幸せな時やたくさんの幸せな思い出を決して忘れません。ここでの生活は本当に楽しかったです。そして野田を第2の故郷と呼ぶことを誇りに思っています。

皆さんの親切に心から感謝します。
またいつかお会いしましょう。



一生懸命練習したなもみ太鼓



役場みこしの上に乗せてもらいました！

大自然との生活！～森と風のがっこう～

のだ悠YOUチャレンジクラブの「夏の子どもスクール」が7月27～28日に行われました。今年は、葛巻町の「森と風のがっこう」で開催され、5人の小学生が参加しました。廃校を再利用したエコスクールでスタッフのみなさんと大自然に囲まれながら有意義に過ごしました。1日目は、自分達で木の実を採ってきてケーキを作ったりみんなでサッカーをしました。夕食には、畑から野菜を採ってサラダとカレーを作りました。火をおこして釜でお米を炊いたり、苦戦しながらも上手に野菜を切って美味しく食べることができました。夜は、楽しみにしていた「きもだめし」をしたあと、自然のエネルギーを使いながら生活できる「エコハウス」で一泊しました。2日目は天気も良く、川で泳いだりピザ作りをしました。ピザは、とても美味しくでき上がり「お家に持って帰りたい！」と言う子ども達もいました。最後には、木や石を使って写真立てを作った思い出の工作をつくることができました。2日間、大自然で過ごした子ども達はいろいろな体験をし、夏休みの楽しい思い出の1ページができました。



野菜もたくさん採れたよ！



楽しい2日間でした！

すいすい泳げたよ！～小学生水泳教室～

小学生を対象にした悠YOUスポーツクラブの水泳教室が、7月28～29日の2日間村民プールで行われ、小学3年生以上の児童26人が参加しました。

子ども達は、最初は水に入らずにバタ足やクロールの腕の回し方など基本的な練習を行いました。その後、段階を踏んで、クロール、背泳ぎなどの泳法を練習しました。顔を水につけられなかった子も先生が補助をしながら泳げるようになったり、長い距離を泳げるようになったりなど、参加者が自信を持って泳げるようになりました。



まずは、バタ足の練習！



先生の説明を聞く子ども達

育英会奨学生(予約採用)募集

教員を目指す大学生などに奨学金を貸し付けするため予約採用者を募集します。

■応募資格 久慈管内に本籍があり、本県の教員を志望している学生（入学見込み含む）

■提出期限 10月28日(金)

■提出先 村教育委員会事務局

■問い合わせ 久慈市教育委員会総務学事課

☎52・2111、村教育委員会事務局☎78・2936

児童扶養手当の現況届・特別児童扶養手当の所得状況届は8月中に！

児童扶養手当の現況届・特別児童扶養手当の所得状況届は8月中に提出してください。これらの手続きをしなければ、それ以後の手当てが受けられなくなりますので、忘れずに手続きをしましょう。

対象者には用紙を送付してあります。

■問い合わせ 住民福祉課☎78・2927

戸籍の窓口

7月受け付け分
(敬称略)

★お誕生おめでとう

下田 伊織 (佳矢・淳美) 上泉 沢
坂本 晴希 (博樹・早也香) 中沢
中村 心音 (淳・ななえ) 下安家
古館 京佳 (昌治・慶子) 米田

■ご冥福を祈ります

種綿 和子 (66) 米田
大平 和子 (82) 旭町
廣崎 リヨ (95) 中沢

人の動き

男 2,284 人 (−3)
女 2,405 人 (−3)
計 4,689 人 (−6)
世帯数 1,646 世帯 (+3)
○村内の交通事故 人身事故 2件
物損事故 3件
○救急車出動件数 12件
(うち村外 5件)
○飲酒運転検挙者数 0人
(平成19年8月からの累計2人)

交通死亡事故ゼロ継続中

1076日(7月末現在)

駐在所だより

悪質商法の被害にあわないために
●悪質商法の被害を防ぐキーワードは、
「悪質業者は“う”“そ”“つ”“き”です。
う…うまい話を信用しない！
そ…そうだんする！
つ…つられて返事をしない！
すぐに契約しない！
き…キッパリ！ハッキリ！断る！
被害にあったとき、被害にあいそうなど
きは、すぐに警察へ相談しましょう。
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき
▼震災直後には無理だろうと思ったお祭りが復興イベントとして開催予定▼イベントに協力してくれる皆さまに感謝▼村を元気づけるためのイベントは今月もたくさん▼楽しく取材していますが、いつも「あれ、今日何あるんだっけ…」と確認を繰り返す毎日です

暑い中のボランティア、ありがとうございます！
(7/9 福島県浅川町から役場の皆さん)

エイ！あれ？スイカが割れない・・・
(7/21 玉川保育所 ことぶき荘でスイカ割り)

あま〜いスイカをガブリッ！
(7/30 JA新しいわて炊き出し)

流しそうめん、うまくつかめるかな？
(7/30 JA新しいわて炊き出し)

自転車当選して良かったね！
(7/30 自転車抽選会)

夏らしいさわやかな服はどれかしら〜？
(7/31 I love のだ)

平成22年度新成人から、プランターが贈呈！
(8/9 ライジングサンスタジアム)

危険物取扱者試験

■試験の種類

甲種、乙種第1〜6類、丙種

■受験手数料

甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円(被災者は罹災証明書の提出で無料になります)

■会場 久慈市防災センター

■試験日 10月29日(土)

■受付期間

郵送または窓口持参 8/24〜9/1
電子申請 8/21〜8/29

■問い合わせ

久慈地区消防本部 ☎53・0119
久慈消防署野田分署 ☎78・2119

いわて就職面接会Ⅲ

■日時 9月8日(木)12:30〜16:30

■会場 盛岡市ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

■参加対象 平成24年3月卒業予定の学生(大学院、大学、短大、高専、専門・専修学校生、一般求職者)

■参加企業

県内に事業所を有する企業

■問い合わせ 財ふるさといわて定住財団 ☎019・653・8976

森林の伐採、開発には手続きが必要です

森林を伐採、開発する際は、事前に届出や許可申請などの手続きが必要となります。森林の伐採、開発の計画がありましたら、産業振興課又は県北広域振興局林務部にご連絡、ご相談下さい。

■問い合わせ 産業振興課 ☎78・2926、県北広域振興局 ☎53・4984

傾聴ボランティア養成講座

久慈保健所は支え合いの地域づくりに向けて身近なご近所で悩み事の相談や傾聴ができるよう「傾聴ボランティア養成講座」を開催します。

■対象

傾聴ボランティアに関心のある人

■開催期間 8月〜10月まで

■会場 久慈地区合同庁舎など

■締切 8月25日まで

■問い合わせ

久慈保健所 ☎53・4987

消防設備士講習

■受講対象者

・消防設備士免状の交付を受けてから2年以内の人。
・前回の講習を受けてから5年以内の人。

■日時

【消火設備】10月12日(水)
【警報設備】10月18日(火)
【避難設備・消火器】10月21日(金)
※すべて講習時間は9:00〜17:00

■会場

建設研修センター(盛岡市)

■受付期間 9月1日(木)〜16日(金)

■問い合わせ 岩手県防災保安協会 ☎019・631・1625

歴史の会公開講座

■内容 津波から見る村の歴史

■日時 9月3日(土) 13:30〜

■場所 総合センター老人休憩室

■費用 無料

■問い合わせ 野田村歴史の会事務局:吉田照夫 ☎78・3337

能力開発研修

月 日	研修内容	申込期限
9/6〜7	画像編集応用	8/23
9/13〜14	Google徹底活用※	8/30
9/21〜22	ネットショップ作成I※	9/7
9/27〜28	ネットショップ作成II※	9/13

※…インターネットをできる人が対象

■講習時間 9:00〜16:00

■問い合わせ

久慈職業能力開発センター ☎53・6261

法務局電話相談フリーダイヤル

法務局では東日本大震災に関する電話相談専用フリーダイヤルを開設しています。

権利証の紛失、建物の倒壊、会社の印鑑カードや印鑑の紛失などの相談や、戸籍、供託などの相談も受け付けます。

■試験時間 平日 8:30〜17:15

休日 9:00〜16:00

■問い合わせ 法務局震災相談窓口 ☎0120・227・746

製菓衛生師試験

■試験日時 11月8日(火)

10:00〜12:00

■試験会場 盛岡市勤労福祉会館

■願書受付期間

8月29日〜9月9日

■問い合わせ

久慈保健所 ☎53・4987

皆さまの応援ありがとうございます！

大震災の発生から、7月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■ボランティア

1,511人(累計10,803人)

■炊き出しボランティア

5回(累計75回)

■支援物資(受付終了)

28件(累計813件)

(災害救助法に基づく県の物資を除く)

■災害義援金

299万円(累計8,622万円)



学習院大学の学生ボランティアによるハンドセラピー



平成22年度国民年金保険料の免除申請について

被災に伴い、住宅、家財、その他の財産について、おおむね2分の1以上の損害を受けている方で、平成23年2月からの震災に伴う免除申請、学生納付特例申請手続きをしていない人は、申請期間が延長されました。申請する人は野田村役場またはお近くの年金事務所で手続きしてください。

申請期間は平成24年3月末日までとなっております。

■問い合わせ 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111(代)
住民福祉課 ☎78・2928(141)

●マーク、キャラ、ラベルなど…
Gデザイン
●大きさB5判、クロ1色、カラー
デフォルメ似顔絵
※ご相談に応じます。
18歳の時、似顔絵コンクールで「美空ひばり」を描いて最高賞の特選受賞。
全国交通安全ポスターで内閣総理大臣賞4回受賞。
Gデザイナー
似顔絵作家
賞状揮毫士教授
桜庭昇
【留守の時】☎78・4096
☎59・3823



残暑お見舞い申し上げます
今年も敬老の日がきまあね。
きれいにして、敬老会に行きましょう。
お待ちしております。
Beauty Salon
セキモト
当店では **ファイテン** 商品を取り扱っております。
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

岩手駐屯地を一般公開
陸上自衛隊岩手駐屯地では、岩手駐屯地一般公開・創立54周年記念行事を開催します。
■日時 9月18日(日) 8:30〜15:00(雨天決行)
■場所 陸上自衛隊岩手駐屯地(滝沢村一本木)
■主な内容 戦車・ジープなどの体験搭乗、駐屯地音楽隊によるミニコンサート、模擬売店など
■問い合わせ 陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室 ☎019・688・4311

自衛官募集

募集種目	応募資格(見込含む)	受付期間
防大生・防医大生	高卒、21歳未満	9/5〜30
看護学生(陸上)	高卒、24歳未満	9/5〜30

■問い合わせ 自衛隊久慈連絡所 ☎53・5419

一歩ずつ前に

全国からの支援に感謝し 本格的な復興へ

支援物資の受付・配布の終了

撮影日：平成23年7月31日
撮影地：野田村体育館



支援物資の配給が終了した体育館。中央の床は津波の影響と支援物資の重さで沈み、今後修理する予定です



全国から寄せられた支援物資は体育館を埋めつくすほどの量がありました



支援物資は、何も持たない被災者にとって生活の糧となっていました



友好市町村の北海道様似町から応援に来てくれた職員

8月6日に、村体育館に集められた支援物資の配布が終了し、一時は体育館の床を埋め尽くすほどであった支援物資の大半が被災住民に配布されました。

これをもって本村での支援物資の受付・配布はほぼ終了し、住民は本格的な自立への道を進むこととなります。

支援物資の集積・配布には多くの人員が必要で、他市町村からの派遣職員やボランティアの皆さんに協力をいただけてきました。

全国から届けられた支援

物資は食料や飲料水、衣類から雑貨まで実に多岐にわたり、体育館がいっぱいになるほどの量がありました。スタッフがの皆さんによって、これらの大量の物資の数量を把握し、種類ごとや消費期限順などに分類することで効率的な配布を行うことができました。

支援物資係として、最後の職員派遣となった弘前市の小山博文・農林部主幹兼係長は「支援物資の配布を通して、津波で全てが流された人の生活を実感することができました。特に自転車を受け取った人から、こ

れで前向きな生活が出来ます」と言われたことが強く印象に残っています。そのような場面に立ち会えたことに、とても感謝しています」と、野田村での経験を話していました。

これまで支援物資の仕上げ業務にかかわった職員派遣の人数は次のとおりです。

北海道留萌市15人、様似町16人、青森県弘前市82人、田舎館村22人、西目屋村2人、鹿児島県出水市4人

ご支援、本当にありがとうございました。